

地域包括ちゅいしーじー講習会 (地域包括支援センター安謝圏域・支援者向け)

テーマ：『最期まで自分らしい人生を送るために』

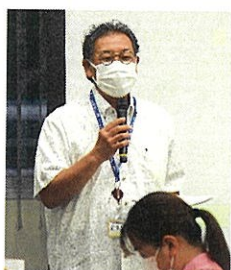
○日 時：令和5年10月18日（水） 午後6時00分～8時00分

○場 所：大浜第一病院・2階あめくふれあいセンター

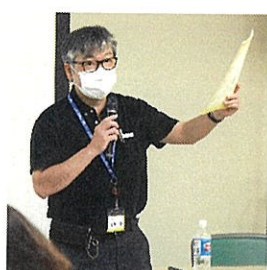
○参加者：32名

- 【目的】①支援者を対象に在宅医療・介護について学びを深めてもらい、多職種連携の構築を図る。
②気軽に参加できるカードゲームやグループワークを通して、ACPの重要性を認識してもらい、その実践を体験してもらう。

【考察】アンケート回収率は約94%であった。参加者へ事前・事後アンケートを実施し、「人生会議についての理解度」、「ACPの意識度」、「もしバナカードゲームや緊急医療情報キットの活用度」などについて比較を行ない、事後アンケートの結果から研修の効果が見られた。また、もしバナカードゲームや緊急医療情報キットの存在自体を初めて知った方も多かったことから支援者への普及を強化する必要がある。その他、「もしバナカードゲームや緊急医療情報キットについて、今後利用者に活用していきたい」との前向きなご意見や、「命しるべや緊急医療情報キット資料を介護認定初回時に配布してもらおうと話しがしやすくなる」とのご提案もあった。



司会：佐久川氏



講師：玉井先生 講演：『命しるべについて』



緊急医療情報キットの重要性について説明



グループワーク・発表

- ① ACP を行う上での現場の課題や悩みについて共有 ② 「ACP を実践する上でのヒント、気づきの共有」



もしバナカードゲーム（もしものための話し合い）を実践



会場全体風景

地域包括ちゅいしーじー講習会（地域包括支援センター 安謝圏域・支援者向け） アンケート結果

日時：令和5年10月18日（水） 午後6時00分～8時00分

場所：大浜第一病院・2階 あめくふれあいセンター

参加者：32名
 回答者：30名
 回収率：93.8%

所属機関

職種	人数	割合	
病院	4	13%	
診療所	0	0%	
薬局	1	3%	
高齢者施設	3	10%	
訪問系事業所	6	20%	
通所系事業所	1	3%	
居宅介護支援事業所	9	30%	
地域包括支援センター	2	7%	
行政	0	0%	
その他	3	10%	
無回答	1	3%	
総計	30	100%	

職種の内訳

職種	人数	割合	
医師	0	0%	
歯科医師	0	0%	
看護師	3	10%	
保健師	0	0%	
薬剤師	1	3%	
栄養士	0	0%	
MSW・PSW	3	10%	
ケアマネジャー・ケアプランナー	15	50%	
リハビリ	0	0%	
社会福祉士	1	3%	
介護職（ヘルパー等）	5	17%	
その他	1	3%	
無回答	1	3%	
総計	30	100%	

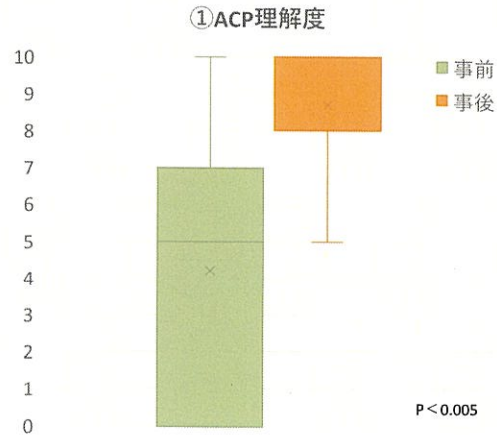
経験年数について

経験年数	人数	割合	
1年未満	2	7%	
1～5年	3	10%	
6～10年	9	30%	
11～20年	11	37%	
21～30年	3	10%	
31年以上	0	0%	
無回答	2	7%	
総計	30	100%	

地域包括ちゅいしーじー講習会（地域包括支援センター 安謝圏域・支援者向け）アンケート結果

1. ACPについて

知っているか			理解できたか		
事前	人数	割合	事後	人数	割合
0	8	27%	0	0	0%
1	1	3%	1	0	0%
2	2	7%	2	0	0%
3	1	3%	3	0	0%
4	2	7%	4	0	0%
5	6	20%	5	1	3%
6	0	0%	6	2	7%
7	4	13%	7	3	10%
8	0	0%	8	8	27%
9	2	7%	9	0	0%
10	3	10%	10	16	53%
無回答	1	3%	無回答	0	0%
計	30	100%	計	30	100%

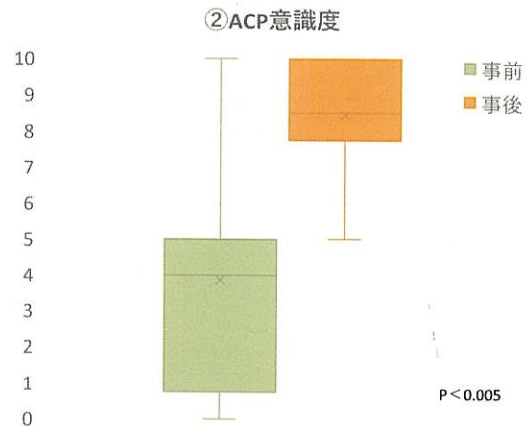


【コメント】

- ・今やっていることもACPだった。
- ・普段の支援もACPの一部と理解ができた。
- ・難しいものではなく、誰でも取り組めるものであることが理解できた。
- ・分かりやすい内容でした。
- ・ACPに対してふわっとしていた知識がはっきり分かりました。
- ・やれることから少しずつでも100%でなくても良いから。
- ・看取りや終末期のみではなく、日頃の関わりから積み上げていくものだ理解した。
- ・これまでACPについて考えることもあったが、看取りなど遅いタイミングであった。今後は早めに家族も含めた連携が必要。

2. ACPを意識しながらの支援について

意識しているか			意識できそうか		
事前	人数	割合	事後	人数	割合
0	7	23%	0	0	0%
1	2	7%	1	0	0%
2	2	7%	2	0	0%
3	3	10%	3	0	0%
4	3	10%	4	0	0%
5	7	23%	5	3	10%
6	0	0%	6	1	3%
7	2	7%	7	3	10%
8	0	0%	8	8	27%
9	0	0%	9	3	10%
10	4	13%	10	12	40%
無回答	0	0%	無回答	0	0%
計	30	100%	計	30	100%



【コメント】

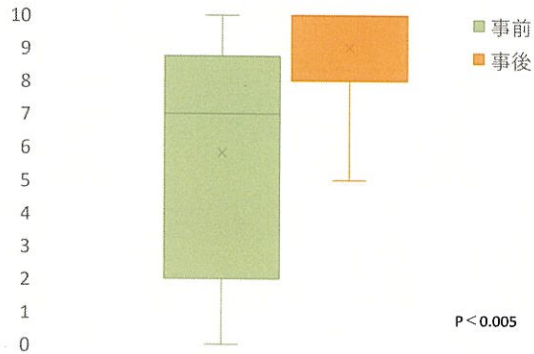
- ・今までやっていることプラスもっとどういう風にしたいかを聞き続けることが分かった。
- ・話を聞いてその人のことを理解する。
- ・日頃の関わりから価値観に触れていくことが大事だと考えた。
- ・アセスメント、モニタリング時に意識していきたいと感じた。
- ・せっかく研修に来たのだから意識しないと。
- ・これまでも意識しながらの支援でしたが、改めて支援に活かせればと考えています。

地域包括ちゅういしーじー講習会（地域包括支援センター 安謝圏域・支援者向け）アンケート結果

3. ACPの支援について

困難さを感じるか			今後活かせるか		
事前	人数	割合	事後	人数	割合
0	5	17%	0	0	0%
1	2	7%	1	0	0%
2	5	17%	2	0	0%
3	5	17%	3	0	0%
4	0	0%	4	0	0%
5	3	10%	5	1	3%
6	0	0%	6	0	0%
7	0	0%	7	4	13%
8	2	7%	8	6	20%
9	1	3%	9	2	7%
10	5	17%	10	17	57%
無回答	2	7%	無回答	0	0%
計	30	100%	計	30	100%

③ ACPの困難さと今後の支援



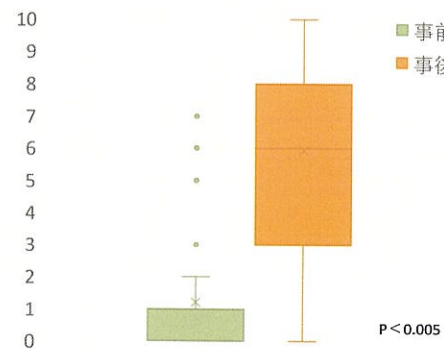
【コメント】

- ・楽しく研修できました。
- ・利用者にモニタリングのときに活かそう。
- ・関わっている人が出来る範囲で話すことが大事だと知り、今後の支援に活かしていきたい。

4. もしバナカードゲームについて

知っているか			現場で活用できそうか		
事前	人数	割合	事後	人数	割合
0	16	53%	0	2	7%
1	8	27%	1	0	0%
2	1	3%	2	1	3%
3	1	3%	3	5	17%
4	0	0%	4	1	3%
5	2	7%	5	4	13%
6	1	3%	6	3	10%
7	1	3%	7	4	13%
8	0	0%	8	4	13%
9	0	0%	9	1	3%
10	0	0%	10	5	17%
無回答	0	0%	無回答	0	0%
計	30	100%	計	30	100%

④ もしバナカードゲーム認知・活用度



【コメント】

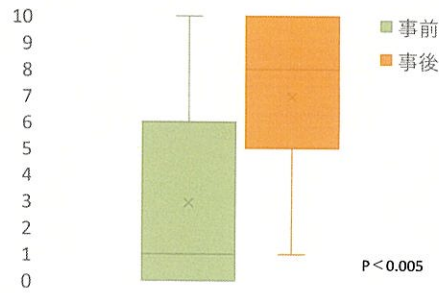
- ・現場で活用する前に、身近な人に対して使用してみたいと感じた。
- ・病院なので同僚と活用し、普及させていきたい。
- ・本人及び家族ではなく、サービス事業所内での活用はできる。
- ・理解しやすい言語であれば活用しやすいかな…。
- ・訪問時にもしバナカードゲームをするのは難しそう。

地域包括ちゅういしーじー講習会（地域包括支援センター 安謝圏域・支援者向け） アンケート結果

5. 緊急医療情報キットについて

活用しているか			活用(新規・更新)できそうか		
事前	人数	割合	事後	人数	割合
0	13	43%	0	0	0%
1	5	17%	1	1	3%
2	0	0%	2	1	3%
3	1	3%	3	1	3%
4	0	0%	4	2	7%
5	3	10%	5	7	23%
6	0	0%	6	0	0%
7	1	3%	7	2	7%
8	2	7%	8	5	17%
9	1	3%	9	1	3%
10	3	10%	10	9	30%
無回答	1	3%	無回答	1	3%
計	30	100%	計	30	100%

⑤緊急医療情報キット活用度



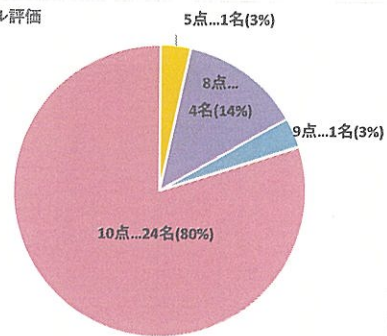
【コメント】

- ・声掛けのタイミングが難しい。
- ・更新が難しそう。
- ・まずは、皆に広がればよい。
- ・現在活用している方がいますが、更新できているか不安でしたので確認していきたい。
- ・モニタリング時に意識していきたいと思った。
- ・更新の際、見直しが必要だと感じた。

6. 講習会を終えて（事後アンケートのみ）

参考になったか		
事後	人数	割合
0	0	0%
1	0	0%
2	0	0%
3	0	0%
4	0	0%
5	1	3%
6	0	0%
7	0	0%
8	4	13%
9	1	3%
10	24	80%
無回答	0	0%
計	30	100%

スケール評価



【コメント】

- ・今後の職場で活かしたい。
- ・ACPを意識してできると思います。
- ・人生についての話をする機会をもっと軽く取り組みたいと思えるようになった。
- ・ACPに関して勉強になった。ACPの活用を意識して対応できたらと思う。
- ・ACPを話すきっかけ作りの大きなヒントを得ることができました。
- ・とても参考になった。
- ・自宅訪問の機会があれば、もしバナカードゲームを活用した支援もしやすそう。コロナで訪問・対面支援が減り、電話支援が多いため、もっとACP支援について自身が学び活用できるスキルを持つことが大切と感じた。
- ・ACPという言葉自体知らなかったのが講習を受けて良かった。職場に持ち帰り共有したいと思います。
- ・笑いながらなので記憶に残る。
- ・寸劇ビデオ、講演、実演(ゲーム)、グループワークなど豊富で学びが深かった。

地域包括ちゅいしーじー講習会（地域包括支援センター 安謝園域・支援者向け） アンケート結果

7. 講習会についての意見・感想

- ・大変参考になりました。他職種の方々の意見も聞けて良かったです。今後、職場に活かせると思います。
- ・とても楽しかったです。
- ・楽しくACPが学べました。
- ・とても良かった。感謝です。
- ・とても素晴らしい講習会でした。遅い時間でしたが、参加して良かったです。
- ・ACPを活かして今後の利用者様と関われるようにしたいです。
- ・グループワークをすることにより楽しく理解できた。
- ・演劇を通してさらにACPの理解ができました。ありがとうございました。
- ・ACPのことを少し理解できたかなーと思った。利用者様を支援していくことで大事なことだと思ったので活かしていきたい。
- ・今は本人の希望より家族の希望が強い。お金も家族が持っているので、本人の想いは次になってしまう。
- ・私自身の人生についてを学ぶきっかけになりました。今後、いろんな研修に参加したいので声掛けして欲しい。
- ・命しるべ、緊急医療情報キット資料を介護認定初回時に配布してもらえると話がしやすくなるのではないかな。
- ・認定後に命しるべを配ってほしい。ケアマネが会議しやすくなります。
- ・様々な職種の方が参加されていて、グループごと少人数で皆さんの考えが聞けて良かったです。準備等もありがとうございました。
- ・ACP、緊急医療情報キットも初めて知りました。講義にて普段から何気なく実践していることも再認識できました。今後もより実践していけるような機会を設けてほしいです。ありがとうございました。
- ・とても勉強になりました。自分の事や家族の事も気軽に話せる雰囲気を作っていけたらいいなと思いました。支援をしていく中でも利用者さんや家族ともコミュニケーションをとっていきながら汲み取って皆で情報共有していけたらいいと思います。
- ・ACPに対する考え方が変わりました。良いきっかけを作っていただき感謝しています。
- ・コツコツACPについて伝えられる様にしたいです。楽しい講習会でした。本日は、ありがとうございました。
- ・DVDのお芝居で見るとより実感！分かりやすかったです。笑顔あふれる人生・介護支援を目指していきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・色々な職種の方と交流できて良かった！ACPは一人で行えないので仲間がたくさんいることを実感できた。お手洗いの時間もあると嬉しい。
- ・とても充実して学びある時間でした。ACPが日常生活でのお話ができればと思いました。